

稲播  
水直  
水湛

## 鉄コート+微生物由来肥料

# 苗立ち1割向上

宮城・古川農試

宮城県古川農業試験場は、鉄コーティング種子を使った水稲の湛水直播(たんすいちよくは)栽培で、微生物由来の特殊肥料を種もみに粉衣して播種すると、苗立ちが向

上することを確かめた。

出芽が早まり苗立ち率が1割増え、その後の生育も向上。苗立ちが悪い圃場(ほじょう)などでの対策になるとしている。肥料は、土壌微生物で発酵させた培養液から微生物を取り除き、粉末化

した「ネバルくん粉末」。

特殊肥料として登録されている。同肥料を販売するファイトクロームによると、生育初期に根が養分を吸収する能力を高めるといふ。

コーティング種子で効果を検証した。鉄コーティングした種もみと、もみ重量1%分の「ネバルくん粉末」をビニール袋に入れて混ぜ、粉衣した。費用は種もみ1キロ当たり約70～100円。

5月に10ア当たり種もみ3・4キロと2・5キロで播種。7～9日後の苗立ち率は、どちらもほぼ8割と、無処理に比べ1割上回った。苗立ち後の生育も良好で2・5キロ播種では、収量が10ア換算で536キロと、無処理に比べて1割ほど多かった。

同試験場は苗立ち向上に有効な技術として、鉄コーティング湛水直播の技術資料に追加。ただし、苗立ちや生育が良くなるため同試験場は「水管理などで倒伏には気を付ける」(水田利用部)と話す。

同試験場は、2016年産「ひとめぼれ」の鉄